

## 高島リトルシニア 本城選手 日本代表に選出!!



8月25日(月)から31日(日)にかけてオーストラリアのゴールドコーストを会場にパンパシフィックチャレンジマッチ大会が開催されました。中学硬式野球チームである高島リトルシニア所属の本城寛人君(湖西中学校3年)が日本代表チームの一員に選ばれ、参加されました。(市民スポーツ課)

## 高島B & G所属5選手 水泳全国大会出場!



8月21日(木)～23日(土)に高知県で第54回全国中学校水泳競技大会、8月26日(火)～30日(土)に東京都で第37回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会が行われました。高島B & G海洋センター所属の下記の方が出場されました。(市民スポーツ課)

氏名	学校	学年	出場種目	
			JOC	全中
中村海渡君	比叡山高(高島中出身)	2	100m自由形 200m自由形 400m自由形	—
大塚陽平君	比叡山高(高島中出身)	2	100m平泳ぎ	—
兼田真奈さん	高島小	5	50m自由形 50m背泳ぎ 50mバタフライ	—
鳥巢紅音さん	志賀中	2	400m個人メドレー	400m個人メドレー
清野涼二君	安曇川中	3	—	200mバタフライ

## 今津銃剣道スポーツ少年団 全国大会優勝!!



8月6日(水)に日本武道館で平成26年度全日本少年少女武道(銃剣道)錬成大会が行われました。今津銃剣道スポーツ少年団は団体戦、小学5・6年生の部において優勝され、個人戦においても10人が入賞されました。(市民スポーツ課)

●銃剣道

順位	区分	氏名
1位(優秀賞)	団体 小学5,6年生の部	今津銃剣道スポーツ少年団 松本垂衣奈さん(今津北小6年) 吉見 風香さん(鳥越小6年) 北出 滉弥君(今津東小6年)
4位(努力賞)	団体 小学5,6年生の部	滋賀県選抜 中山 鈴嵐さん(今津東小5年)
4位(努力賞)	中学生女子の部	中山 尋惟さん(今津中1年)
1位(優秀賞)	小学5,6年生女子の部	吉見 風香さん(鳥越小6年)
4位(努力賞)	小学5,6年生女子の部	松本垂衣奈さん(今津北小6年)
2位(優良賞)	小学6年生の部	北出 滉弥君(今津東小6年)
2位(優良賞)	小学4年生の部	松本奈衣瑠さん(今津北小4年)
4位(努力賞)	小学3年生の部	坂井 夢空さん(今津北小3年)
3位(敢闘賞)	小学1,2年生の部	中山 結愛さん(今津東小1年)

●短剣道

順位	区分	氏名
3位(敢闘賞)	小学5,6年生の部	松本垂衣奈さん(今津北小6年)
3位(敢闘賞)	小学3,4年生の部	松本奈衣瑠さん(今津北小4年)
3位(敢闘賞)	小学1,2年生の部	中山結愛さん(今津東小1年)

## 自然の厳しさを痛感した! よえもん道場「立山キャンプ」

市内の小学生4～6年生が体験活動を行う「よえもん道場」では、8月4日(月)から7日(木)まで、富山県の立山青少年自然の家を活動の中心とした立山キャンプを開催し、児童46人が、中学生リーダー、ボランティアに見守られる中、参加しました。野外炊事、キャンプファイヤー、登山など普段できない活動を体験。特に雄山(3,003m)登山では霧で真っ白の暴風雨のなか、ほとんどの子どもが歯を食いしばり仲間と励ましあいながら登頂することができました。山の自然を肌で感じる厳しい登山でしたが、子どもたちの成長した姿が見られる活動となりました。(高島市青少年育成市民会議)



## 根気強い工夫や努力を学習 了佐てらこや小学校開校



7月29日(火)から8月8日(金)まで、中江藤樹記念館で了佐てらこや小学校を開校し、市内の小学3年生以上の子ども32人が入学しました。この小学校は、藤樹先生の門人の大野了佐にならい、根気強く工夫や努力することを学んでもらう目的で開校しています。授業は、館内に響く論語の素読に始まり書家の西川桂邨氏から毛筆の指導を受けました。また、館長から静電気などの科学実験、職員からはエコバッグや落款(ハンコ)づくり等を学びました。最終日には、6、7人のグループごとに屋外に出て、「論語」の一文を毛筆で合作しました。修了式では、入学者全員が修了証を手にし、満足げな表情が印象的でした。(近江聖人中江藤樹記念館)

## 夏休み、いろんな活動で交流深めた子どもたち! (青少年課)

**少年交流・体験事業**  
7/28(月)～31日(木)

カタカナの町名が縁で旧マキノ町のときから交流を続けている北海道ニセコ町の小中学生22人が高島市を訪れ、市内の小中学生18人と交流しました。石窯ピザ作りや扇子の絵付け、琵琶湖でのカヤックなどの体験活動や、市内の子どもたちの家庭にホームステイしていただきました。子どもたちは暑さに負けない元気で楽しく活動し、交流を深めました。



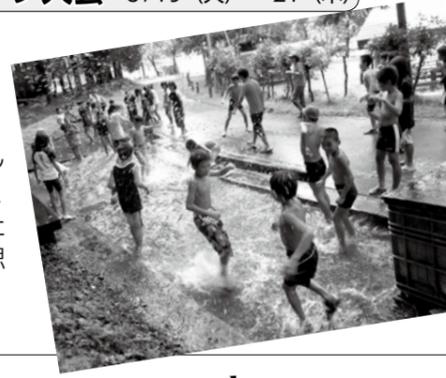
**中江藤樹小学生交流事業** 8/1(金)

愛媛県大洲市の小学6年生20人が本市を訪れ、「よえもん道場」に参加している市内小学生38人と交流を行いました。近江聖人中江藤樹が生まれた高島の地で、中江藤樹の教えが書かれた「藤樹すごろく」や「藤樹かるた」を通じて交流を深めました。



**吹田市・高島市少年キャンプ大会** 8/19(火)～21(木)

吹田市立少年自然の家で、第34回吹田市・高島市少年キャンプ大会が行われ、吹田市と高島市から121人の子どもたちが参加しました。野外炊事やキャンプファイヤー、ナイトハイクなどを通して子どもたちが交流を深め、夏休みの楽しい思い出となりました。



**結果発表!**

**イクメン・カジダン  
写真コンテスト**

家事や育児に積極的な男性  
(イクメン・カジダン) を応援!

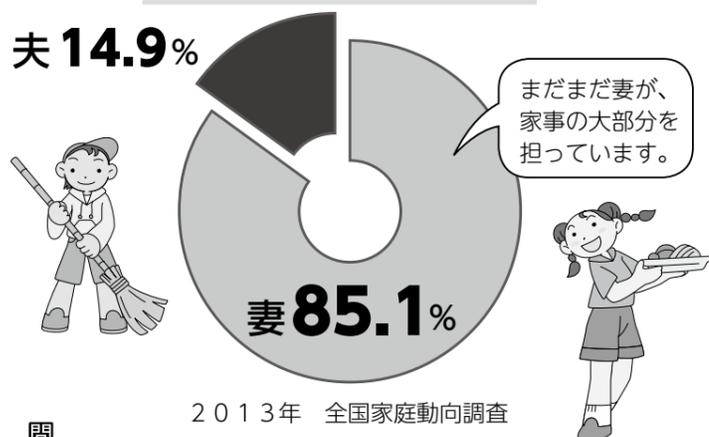


最優秀賞  
「パパと  
お着替え」

**男女共同参画絵画コンテスト  
最優秀賞「夫婦で子育て  
がんばろう」**



**夫婦間での家事分担の割合**



**家事は誰のしごと?**

家庭は私たちの生活の基本です。その家庭を支え、家族が心地よく過ごすためには、食事の用意や洗濯、掃除など、さまざまな家事が欠かせません。皆さんの家では、誰が家事を担当していますか? 「家の中のことは女性がするもの」「男性は家事が不得意」などと考え、つい任せきりになっているのかもしれない。大変な家事も家族みんなで協力し合えば、楽しく行うことができます。

岡市民協働課 ☎(25)8526

**吉本ひかるさん (湖西中学出身)  
日本女子オープンゴルフ選手権出場決定!!**



7月29日(火)に福岡県で日本女子オープンゴルフ選手権予選競技が開催され、当市出身の吉本ひかるさんが第6位で予選を通過されました。吉本さんは、10月2日(木)から5日(日)にかけて琵琶湖カントリー倶楽部で行われる2014年度(第47回)日本女子オープンゴルフ選手権競技に出場されます。この大会は、日本ゴルフ界最高峰の大会で、横峯さくら選手など日本を代表するプロ選手も出場されます。このような大きな舞台での活躍が期待されます。皆さん応援してください。(市民スポーツ課)

**吉本ひかるさん**

滋賀短期大学附属  
高等学校1年  
(湖西中出身)

**(コメント)**

本戦では、1打1打に集中してベストアマを目指して頑張りたいです。



**(これまでの経歴)**

- H 22 ロレックスジュニアゴルフチャンピオンシップ  
… 11歳以下女子 優勝
- H 24 世界ジュニアゴルフ選手権日本選抜決勝大会  
… 女子13~14歳の部 優勝
- H 25 フジサンケイレディスマンドーナメント  
… 史上最年少出場
- // 世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜決勝大会  
… 女子13~14歳の部 優勝

**災害救助用工具をご恵贈  
くださいました**



8月28日(木)、株式会社桑原組様から高島市に災害救助用工具一式をご恵贈いただきました。

同社は、昨年の台風18号の被害などさまざまな復旧工事等に従事していく中で、いざという時にすぐに活用できる道具の必要性を痛切に感じておられたことから、創業55周年記念事業として、55の機関に寄贈されるものです。

災害救助用工具は、総合防災局が管理し、有効に活用させていただきます。(秘書広報課)

**ヴォーリズ建築に  
JAZZの音色が響く**

9月6日(土)、今津教会でヴォーリズJAZZ NIGHT 2014が開催されました。当日は、夕方からの雷雨のため、ヴォーリズ公園から会場を移しての開催になりましたが、浜田博行クインテットと高島市民ジャズオーケストラ「Big Bell」の迫力あるジャズの演奏で、満員の会場が一体となりました。

今年は、この催しに合わせて、ヴォーリズ資料館や市民の手による修理が始まった旧今津郵便局もライトアップされ、通りが幻想的な雰囲気にも包まれ、素敵な一夜となりました。

来年の開催もご期待ください!(今津支所)



**台風18号から一年・・・  
あらためてそれぞれの防災を**

今年は、夏らしい日が本当に少なかったように感じます。

8月は、西日本を中心に記録的な多雨、日照不足となり、近畿地方の降水量は平年比の385%で統計史上1位、また、日照時間は平年の半分程度で、今津では平年比の45%しかなかったそうです。

特に今年は、停滞する前線付近で積乱雲が急速に発達し、全国各地で局地的な短時間豪雨もたらされ、大きな被害が発生しました。気象庁によると、短時間豪雨を観測する回数は増加しており、今後も地球温暖化に伴い増加すると予測する報告もあるようです。

さて、昨年9月の台風18号は、当市に大きな被害をもたらした。水害の怖さをあらためて思い知らされました。これを機に、非常用持ち出し袋を備え置かれたご家庭もあるかもしれません。土砂災害発生前には、いつも

と違うにおいを感じて避難したという声も聞かれますが、防災力を高めるには、周辺環境の変化はもちろんだ、雨雲レーダーや河川水位など、気象情報に日頃から敏感になることも大切です。また、避難勧告が出ている場合でも、時間帯や道路の冠水状況等によっては住居の2階などで待機していただく方が安全な場合もあり、個々の判断で、自らを守る行動をとっていただく必要があります。

併せて、地域の方々と知恵や力を寄せ合うことで、周辺の危険箇所や安全な避難経路を確認したり、自ら避難できない方をいち早く守ることもできます。

台風や梅雨時期でないとは言え、油断ができないのが現状です。ご家庭や地域でできる防災について、あらためてご確認ください。

福井 正明

**市長雑記**